

化学賞

『分子マシンの設計と合成』

片桐 幸輔 氏

(理工学部機能分子化学科 助教)



11月1日(火)
12:20~12:55

サイエンス・ラーニングcommons
(岡本キャンパス北校舎
7号館1階)

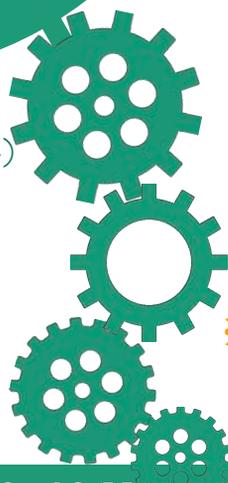
世話人

日下部岳広 (理工学部生物学科)

問い合わせ先

理工学部・知能情報学部事務室
(内線6401)

図はNature ダイジェストより引用



SLCでは定期的にランチョンセミナーを開催して、甲南大学の学生や教職員のみなさんに、最新の科学研究をわかりやすく解説します。第2回となる今回は、今年のノーベル化学賞の解説です。今回のノーベル化学賞は「分子を使った極小の機械をつくる」というワクワクするような研究が受賞しました。受賞者と同じ超分子化学分野の研究者である片桐幸輔先生が、これらの成果を簡単かつ魅力的に紹介します。文系学部の学生や教職員の皆さまも、この機会にぜひSLCにお越しください。

※当日はお弁当の販売もあります。ランチをしながら最新の科学の話題をお楽しみください。

次回

11月7日(月) 12:20~12:55

第3回SLCランチョンセミナー 甲南の教員が解説するNobel Prize 2016 ③ 物理学賞
解説: 山崎 篤志 氏 (理工学部物理学科教授)